

	氏名	職名	所属	係・講座	研究分野
1	クゲ ケイコ 久家 慶子	教授	理学研究科	地球惑星科学専攻 固体地球物理学講座	地震学 ・地震の物理、地球の内部構造 ・地震波のデータ解析、数値シミュレーション
2	ミズノ ミサオ 水野 操	准教授	理学研究科	化学専攻 理論化学講座	タンパク質の物理化学 振動分光法を用いて、タンパク質機能発現における構造ダイナミクス 観測の実験研究を行っています。
3	シミズ イチコ 清水 以知子	准教授	理学研究科	地球惑星科学専攻 固体地球物理学講座	固体地球科学(岩石力学、熱力学、高温高压実験)
4	オオタニ マキコ 大谷 真紀子	准教授	理学研究科	地球惑星科学専攻 固体地球物理学講座	地震学 ・震源の物理 ・地震発生の数値シミュレーション ・データ同化
5	アキヤマ チュウメイ 秋山 秋梅	准教授	理学研究科	生物科学専攻 動物科学講座	分子生物学、分子遺伝学、生化学、放射線生物学 放射線や活性酸素によるDNAの損傷とその修復、突然変異の生成と 抑制、および酸化ストレス防御機構について研究しています。大腸 菌、線虫、ヒト培養細胞を用いて分子生物学、生化学、遺伝学、細胞 生物学の側面から研究を行っています。 日本語、中国語でのご相談をお受けできます
6	ナノキ メグミ 成木 恵	教授	理学研究科	物理学・宇宙物理学専攻 核物理学講座	ハドロン物理学、原子核物理学に関する実験的研究
7	アサイ アユミ 浅井 歩	准教授	理学研究科	附属天文台	太陽物理学。太陽表面で発生するさまざまな磁気プラズマ活動現象 とそれらの地球への影響(宇宙天気)について、観測的な研究を行っ ています。
8	ウダカ ヒロコ 宇高 寛子	助教	理学研究科	生物科学専攻 動物科学講座	動物生理学・生理生態学・分子生物学 主に昆虫やナメクジを対象として、無脊椎動物がどのように季節変化 を生き延びているのかそのしくみについて研究しています。
9	ニン カズコ 任 和子	教授	医学研究科	人間健康科学系専攻 先端中核看護科学講座	看護学 ・人と対象とした臨床看護研究 ・糖尿病、心不全、リウマチなど慢性疾患をもつ人の看護 ・チーム医療 ・看護管理学
10	ミヤシタ ミカ 宮下 美香	教授	医学研究科	人間健康科学系専攻 先端中核看護科学講座	がん看護学 ・がんサバイバーシップ支援 ・がんサバイバーの全人的苦痛に対する看護 がんとがん治療に関連した認知機能障害をテーマとした研究に取り 組んでいます。
11	カタオカ ヒトミ 片岡 仁美	教授	医学研究科	医学教育国際化推進センター	・医学教育研究を行っており、特に医師・医学生の患者さんへの共感 性(empathy)の評価、どのような介入によってempathyが向上する か、といった教育実践研究も行っています。 ・女性医師のキャリアについての研究、男女共同参画やワークエン ゲージメントについての研究も開始しています。
12	ヨシダ サトミ 吉田 都美	准教授	医学研究科	社会健康医学系専攻 健康解析学講座 薬剤疫学分野	疫学、公衆衛生学 ・公衆衛生的に重要な課題に対する疫学的アプローチ ・医療データベース等を用いた臨床疫学、薬剤疫学研究および 小児疫学研究
13	タケノウチ サヤカ 竹之内 沙弥香	准教授	医学研究科	人間健康科学系専攻 先端基盤看護科学講座	看護倫理、意思決定支援、アドバンス・ケア・プランニング、エンド・オブ・ ライフ・ケア/緩和ケアに関する看護倫理及び看護師教育、臨床倫 理、研究倫理
14	ニシヤマ チカ 西山 知佳	准教授	医学研究科	人間健康科学系専攻 先端中核看護科学講座	救急蘇生、クリティカルケア看護学、心肺蘇生教育 一人でも多くの心停止患者が救われるように、一般市民に対する心 肺蘇生の普及教育に関する研究を行っている。特に、学校での心臓 突然死の予防、心肺蘇生を含めたいのちの教育を普及させたいと考 えている。 蘇生を含めたいのちの教育を普及させたいと考えている。
15	ナルセ テエ 成瀬 智恵	准教授	医学研究科	医学研究科附属動物実験施設	ヒト疾患モデル動物の作製、病態の解析、特にエピジェネティック因 子、糖鎖修飾関連遺伝子の機能解析
16	LUO, Yan	助教	医学研究科	医学研究科附属医学教育・国際化推進センター	臨床研究、エビデンス・ベースド・メディスン:ランダム化比較試験、疫 学研究;データサイエンス・予測モデル;各種のメタ解析手法によるエビ デンス統合 背景:リウマチ膠原病内科医、中国と日本の医師免許を持っておりま す。日本語・英語・中国語でのご相談が可能です。
17	ナカジマ タカコ 中島 貴子	教授	医学部附属病院	次世代医療・iPS細胞治療研究センター (Ki-CONNECT)	がんや難病の根治を目指した超早期探索的臨床試験、トランスレー ショナル・リサーチを立案・実施しています。
18	マツムラ ユミ 松村 由美	教授	医学部附属病院	医療安全管理部	医療安全、ヒューマンエラー、ガバナンス
19	ミナミグチ サチコ 南口 早智子	准教授	医学部附属病院	病理部	・診断病理学 婦人科腫瘍(特に絨毛性疾患) 胎盤病理 細胞診(EUS-FNA、子宮頸部、尿) ・免疫組織化学(診断に有用な抗体パネル)
20	イケダ カオリ 池田 香織	講師	医学部附属病院	先端医療研究開発機構/ 糖尿病・内分泌・栄養内科	糖尿病・内分泌・栄養学 薬剤の効果、食事の吸収・代謝、活動の多寡、行動変容の動機など、 多くの側面をもつのが糖尿病の特徴で、それぞれについて、患者さん や病気の無いボランティアの方を対象として研究させていただいてい ます。 また、先端医療研究開発機構の立場から、京大病院の研究者の臨床 研究支援も行っています。

21	カノウ カリン 加藤 果林	助教	医学部附属病院	医療安全管理部／麻酔科	麻酔科医として手術麻酔・ペインクリニック診療・漢方診療に従事しながら、医療安全管理学を学んでいます。
22	シン ヘウオン 申 恵媛	准教授	薬学研究科	薬学専攻 生体情報薬学講座	分子細胞生物学、生化学 主に動物細胞を用いて細胞機能における様々なタンパク質や脂質の制御機構の研究をしています。
23	ヒグチ ユリコ 樋口 ゆり子	准教授	薬学研究科	薬学専攻 薬品動態医療薬学講座	・薬学(薬剤学ドラッグデリバリーシステム開発) ・生体工学(細胞製剤再生医療) ・intravital蛍光イメージング キーワードを並べると上記になります。薬学部と工学部の融合分野の様な位置付けです。
24	ソウ カノコ 宗 可奈子	助教	薬学研究科	統合薬学教育開発センター	薬理学、医療薬学 がん化学療法における味覚障害のメカニズム解析 臨床での問題を基礎研究で解決するリバーストランスレショナルリサーチを目指して研究を行っています。
25	ヒラヤマ トモコ 平山 朋子	教授	工学研究科	機械理工学専攻 機械力学講座	機械工学分野において、機械要素の高性能化やその基礎研究である摺動面のトライボロジー性能の向上に関する研究に取り組んでいます。
26	シマダ ヨウコ 島田 洋子	准教授	工学研究科	都市環境工学専攻 環境システム工学講座	環境リスク工学 有害化学物質、有害重金属および放射性物質の環境中挙動の解析
27	カワグチ リナ 川口 利奈	講師	工学研究科	材料工学専攻 材料設計工学講座	専攻内の教育・研究支援やダイバーシティ推進の活動をしています。研究バックグラウンドは生物学(行動生態学)です。研究者としての経験のほかに、URA(リサーチ・アドミニストレーター)としての研究支援経験や、女性研究者支援の業務経験があります。
28	ランデンバーガー キラベス	講師	工学研究科	高分子化学専攻 先端機能高分子講座	リビングカチオン重合を利用し、刺激応答性または機能性ポリマー材料の創造および分析
29	クヤマ レイコ 栗山 怜子	助教	工学研究科	機械理工学専攻 機械材料力学講座	主に熱工学・流体工学分野における基礎研究や技術開発を行っています。特に、マイクロ流路内の流体温度や粘度、応力などの分布を可視化する技術や、光を利用して熱・物質の輸送を制御する技術の開発に取り組んでいます。
30	ナムラ キョウコ 名村 今日子	准教授	工学研究科	マイクロエンジニアリング専攻 マイクロシステム創成講座	ナノ構造薄膜、マイクロ流体駆動 光を熱に変換できる薄膜を使って、少量の流体をかき混ぜる研究をしています。 目で見るとは少し小さいくらいのもので遊ぶのが好きです。
31	キタジマ カオル 北島 薫	教授	農学研究科	森林科学専攻 森林環境科学講座	熱帯林環境学、植物生態学、保全生態学、特に熱帯林植物種の生活史戦略、実生更新、機能形質多様性、及び、形質を通しての生態系機能の理解についての研究
32	シモノ ヨシコ 下野 嘉子	准教授	農学研究科	農学専攻 耕地生態科学講座	雑草学、植物生態学、外来植物の侵入・分布拡大、人為的攪乱地への植物の適応
33	ダンノウラ マサコ 檀浦 正子	准教授	農学研究科	森林科学専攻 森林環境科学講座	・森林生態学 森林生態系の炭素循環、特に樹木根の役割、師部を介した炭素配分などについて研究しています。
34	キトウ ヤヨイ 鬼頭 弥生	講師	農学研究科	生物資源経済学専攻 農企業経営情報学講座	フードシステム論、意思決定論、消費者行動論、リスク認知研究。 生産から消費までのフードシステムの各主体の認知や意思決定、行動に焦点を合わせた研究を行っています。とくに消費者の食品選択行動や風評行動の背景にあるリスク認知・態度、リスクコミュニケーションの問題を扱っています。 また、地域に根ざしたフードシステム存続の問題を検討することを目指して、生産・流通段階の意思決定問題も扱っています。
35	コウヅマ カオリ 上妻 馨梨	助教	農学研究科	応用生命科学専攻 植物栄養学分野	植物生理学 温度や光強度などの外的環境によって変化する植物の光合成挙動を分光カメラを使って可視化する研究をしています
36	オチアイ クミコ 落合 久美子	助教	農学研究科	応用生命科学専攻 分子細胞科学講座	植物栄養学
37	ヨシナガ ナオコ 吉永 直子	助教	農学研究科	応用生命科学専攻 応用生化学講座	応用生命科学専攻化学生態学分野 有機化学・分析化学 農業、昆虫-植物間相互作用、昆虫の解毒代謝研究
38	サカベ アヤカ 坂部 綾香	助教	農学研究科	森林科学専攻 森林保全管理科学講座	生物環境物理学、森林水文学 森林生態系における炭素・水・エネルギーの循環と環境の相互作用を理解するための研究をしています
39	シミズ センジウ 清水 扇丈	教授	人間・環境学研究科	共生人間学専攻 数理科学講座	解析学、特に偏微分方程式論
40	フナビキ ヤスコ 船曳 康子	教授	人間・環境学研究科	共生人間学専攻 認知・行動科学講座	こころの発達、精神医学、メンタルヘルス、子どものこころ、発達行動学 背景: 京大医学部(H8年卒)→Caltech留学→学振特別研究員→京大精神科医(助教)→人環教員
41	ハタノ キョウコ 幡野 恭子	助教	人間・環境学研究科	人間・環境学専攻 地球・生命環境講座	研究分野: 植物細胞生物学 内容等: 緑藻や植物の形態形成機構に関する研究、教養教育のための教材開発
42	フジイ ユリ 藤井 悠里	助教	人間・環境学研究科	相関環境学専攻 自然環境動態論講座	惑星科学・宇宙物理学・天文学 惑星や衛星が生まれる環境や形成過程について理論的に研究しています。海外でのポスドクの経験があります。

43	カワニシ サキコ 川西 咲子	准教授	エネルギー科学研究科	エネルギー応用化学専攻 エネルギー材料学講座	結晶成長、凝固、熱力学、高温物理化学
44	ウエダ キミ 上田 樹美	助教	エネルギー科学研究科	国際先端エネルギー科学研究教育センター	・環境配慮行動の促進 ・異文化コミュニケーションの誘発 等
45	サイトウ ミホ 齋藤 美保	助教	アジア・アフリカ地域研究研究科	アフリカ地域研究専攻 生態論講座	アフリカに生息する野生動物の行動生態学的調査を行ってきました。修士を終えた後、外資系IT企業でエンジニアとして働き、博士後期課程に戻ってきました。博士号取得後、本学に着任する前は公務員もしております。就職に関する悩みなどについても、ご相談を伺えるかと思います。
46	NAM, Jin Min	准教授	生命科学研究科	高次生命科学専攻 ゲノム生物学講座	分子生物学、細胞生物学 がん微小環境のリモデリングとがん悪性化に関わる分子メカニズムの研究
47	イケダ タカコ 池田 貴子	助教	生命科学研究科	高次生命科学専攻 生体システム学分野	栄養環境の変化を生体がどのように認識するのか、そしてどのように応答することで恒常性が維持されるのか、について研究をしています。 薬剤師としての臨床経験があります。 研究分野: 生化学、細胞生物学、分子生物学
48	コバヤシ タエコ 小林 妙子	准教授	生命科学研究科	生命科学研究科附属生命情報解析教育センター	大人の脳の中の神経幹細胞の研究をしています。 バックグラウンドは生化学で、分子生物学、細胞生物学、発生生物学、遺伝学、神経科学などの手法を用いて研究を行っています。 夫が単身赴任で二人の娘を育てています。家庭と研究の両立について等、一緒に考えることが出来ればと思います。
49	ヤマシロ サワコ 山城 佐和子	講師	生命科学研究科	高次生命科学専攻 認知情報学講座	細胞生物学、細胞内蛍光1分子イメージング。 博士号取得後、アメリカでポスドク経験があります。留学や、海外・異文化での生活について、ご相談を伺えるかと思います。
50	アサリ ミスズ 浅利 美鈴	准教授	地球環境学	地球益学廊	これまでは環境工学分野で廃棄物問題 循環型社会の構築、大学の環境管理システム構築などについて研究してきましたが、昨年からは環境教育 専門となりました。 途上国における環 問題や地域における環境教育についても、研究・活動に取り組んでいます。
51	ホンダ アキコ 本田 晶子	助教	工学研究科	都市環境工学専攻 環境衛生学	環境毒性学 環境汚染物質が人体に及ぼす影響を培養細胞や動物を用いて実験的に評価しています
52	タケウチ ユウコ 竹内 祐子	助教	地球環境学	資源循環学廊	森林に関わる微生物、特に植物寄生線虫による森林流行病の発病メカニズムに関する研究を行っています。
53	ヤマダ ヒロコ 山田 容子	教授	化学研究所	物質創製化学研究系	有機化学、機能性有機材料化学
54	イマニシ ミキ 今西 未来	准教授	化学研究所	生体機能科学研究系	薬学部出身で、研究室は薬学の協力講座です。 生体関連化学 核酸結合タンパク質の機能解析やデザインに関する研究をしています。
55	キムラ カナコ 木村 香菜子	助教	医生物学研究所	ウイルス制御分野	構造生物学 分子生物学 ウイルス学 ウイルス感染メカニズムを解明することを目指して、ウイルスタンパク質および宿主レセプタータンパク質を昆虫細胞やヒト細胞を用いて精製し、機能解析やクライオ電子顕微鏡を用いた単粒子解析を行っています。
56	セキグチ ハルコ 関口 春子	准教授	防災研究所	社会防災研究部門	強震動地震学 大地震の震源過程解析、地震時の地盤応答解析、地下構造モデル化、地震動予測
57	イトウ エツコ 伊藤 悦子	准教授	基礎物理学研究所	物理学基礎研究部門	素粒子・原子核物理学の理論的研究、数値計算
58	ヒロナカ シオリ 廣中 詩織	助教	学術メディアセンター	社会情報解析基盤研究部門	ソーシャルメディアのデータを使って、ソーシャルメディアや社会ネットワークなどの研究をしています。 計算社会科学、ネットワーク分析、Web工学
59	ミタニ ヨウコ 三谷 曜子	教授	野生動物研究センター	水圏保全研究部門	海棲哺乳類学、海洋生物環境学、アザラシ、オットセイ、シャチ、ラッコなど、海棲哺乳類の行動と生態、および環境との相互作用についての研究をしています。
60	ムラヤマ ミホ 村山 美穂	教授	野生動物研究センター	分子保全研究部門	野生動物の保全遺伝学、動物行動の遺伝的背景の解明
61	カツラ ユカ 桂 有加子	助教	ヒト行動進化研究センター	ゲノム進化分野	進化遺伝学 性染色体の分子進化、霊長類の精巣発現遺伝子の解析
62	イシハラ マサエ 石原 正恵	准教授	フィールド科学教育研究センター	森林生態系部門	研究分野: 森林生態学 樹木の繁殖や成長に関する研究。野外の多地点長期データを用いた多様性や森林の物質生産の変動に関する研究。生態系サービス評価。気候変動や分断化に対するブナ林の脆弱性評価。
63	ヘンミ ユミ 遠見 由美	助教	フィールド科学教育研究センター	里域生態系部門	共生生態学 特に無脊椎動物の巣穴を介した住み込み共生に着目し、宿主甲殻類の生態や共生者の進化と適応について研究しています。
64	スギヤマ リコ 杉山 賢子	助教	フィールド科学教育研究センター	森林生態系部門	菌類生態学 特に、植物共生菌である外生菌根菌を対象に、その分布や群集動態が宿主植物との関連でどのように決まっているのかを研究しています。

65	フカザワ アイコ 深澤 愛子	教授	高等研究院	物質-細胞統合システム拠点 (iCeMS)	構造有機化学・有機合成化学・典型元素化学 有機化合物、特に共役電子系の分子構造が物性をいかに決定づけるかを理解し、独自の分子設計と合成化学をもとに新しい光・電子機能性材料の開発に取り組んでいます。
66	ケンガク ミネコ 見学 美根子	教授	高等教育院	物質-細胞統合システム拠点 (iCeMS)	神経科学、発生生物学、細胞生物学
67	モタニ サユリ 茂谷 小百合	助教	高等教育院	物質-細胞統合システム拠点 (iCeMS)	分子生物学、細胞生物学、細胞分化
68	ウエダ サキホ 上田 紗希帆	助教	環境安全保健機構	産業厚生部門	・ヒトを対象とした臨床研究(アルツハイマー病、認知症) ・細胞、マウスを使った基礎研究(アルツハイマー病、てんかん) ・臨床医学分野は脳神経内科(特に認知症)および産業医学 2022年度まで附属病院勤務 2023年度より産業厚生部門所属
69	オカバヤシ サトエ 岡林 里枝	助教	環境安全保健機構	産業厚生部門	人間集団を対象とする疫学研究、臨床研究 ・プライマリヘルスケア、予防医療等に関する、ランダム化比較試験 ・高齢者やがんのコホート研究 などを行ってきました。
70	ナカガミ ユカコ 中神 由香子	助教	学生総合支援機構	学生相談部門	精神医学全般 ・身体疾患との関わり 身体疾患と精神症状の関係、器質性精神障害、神経免疫学 ・社会との関わり 精神疾患に対するスティグマ、自殺予防、メンタルヘルスの啓発